



福島県労連

2024年7月15日 Vol. 287(7月号)

発行／福島県労働組合総連合

〒960-8061 福島市五月町 2-5 一番ビル

TEL:024(522)3097 FAX:024(522)3102

Email:fkstoren@soleil.ocn.ne.jp

URL:<https://fkstoren.org/>

被爆80年(2025年)へ 「核兵器のない世界」を実現しよう!

各地でアピールー国民平和大行進

「核兵器のない世界」の実現、「原水爆禁止世界大会」の成功めざし、全国をリレー方式でつなぐ「国民平和大行進」。県内では山形県から引き継ぎ、栃木県につなぐ中通りコース（6月22日～29日）、宮城県から引き継ぎ、茨城県につなぐ浜通りコース（6月23日～27日）、県内独自の会津コース（6月22日～25日）で、猛暑や雨にも負けず、行進やスタンディングに取り組みました。各地のとりくみを寄せていただきました。



<福島地区>6月24日、わたり病院から福島市役所までの行進の様子。福島医療生協労組から多くの青年労働者が参加しました。



<郡山地区>6月26日、郡山市役所から出発する行進参加者のみなさん。今年の世界大会参加予定者も歩きました。



<須賀川地区>6月26日、須賀川の旧市内メインストリートを行進するようす。市民のみなさんが注目していました。

「原水爆禁止 2024 年世界大会」 オンラインで参加しましょう!

- *8月4日・開会総会、8月6日・閉会総会、8月9日・長崎集会が視聴できます。
- *参加費は3,500円(被爆者支援募金等含む)
- *申し込み締め切りは、7月31日です。
- *くわしくは、各地方労連にお問い合わせください。



<白河地区>6月29日、震災復興記念公園から白河市役所までの行進の様子。子どもたちや商店の人たちなど昨年以上の応援がありました。

物価高騰上回る賃上げと、 生活支える夏季一時金の実現を!

「第81回評議員会」開催

評議員会での発言者とテーマ (発言順)

1. 医労連・吉田拓生評議員
「全医労いわき支部の新歓、組織拡大」
2. 自治労連・渡辺一芳評議員
「郡山市職労・会計年度任用職員の処遇改善」
3. 県国公・富田克英評議員
「『給与制度のアップデート』などについて」
4. 建交労・安増知子評議員
「組織拡大、トンネルじん肺根絶のとりくみ」
5. 福祉保育労働組合・金沢忍評議員
「福島市・福島県要請と分会のとりくみ」
6. 郡山地方労連・草野芳明評議員
「24春闘のとりくみ」
7. 農協労連・紺野茂美評議員
「食糧問題と地域経済活性化」
8. 二本松地方労連・柴田敏夫評議員
「被爆80年にむけたとりくみ」
9. 生協労連・室井翼評議員
「青年の生活実感アンケートのとりくみ」
10. 年金者組合・佐藤征司評議員
「年金裁判の現状について」
11. 県立高教組・安斎真評議員
「教員の働き方、労働条件」
12. いわき市労連・鈴木茂男評議員
「いわき市労連の組織拡大の現状」



福島県労連は、6月15日(土)午後、二本松市安達公民館で、「第81回評議員会」を開催し、①夏季闘争方針と、県労連第36回定期大会に向けた②選挙管理委員会の選出、③役員定数についての各議案を全員一致で可決しました。

夏季闘争方針では、職場での賃上げや生活を支える夏季一時金の獲得、時間額1500円以上の最低賃金と公務員賃金引き上げの実現、原水爆

禁止世界大会にむけた国民平和大行進や代表派遣の成功など、定期大会に向け、たくさん成果をかちとり、多くの仲間を迎えることを確認しました。

討論では、「ストライキが自信となり、仲間を増やしている。労組を辞めない活動として、いわき市労連といっしょにバーベキュー交流会を開いた」(全医労いわき支部)、「全医労のがんばりに励まされ、別の労組役員が拡大に踏み出された」(生協労連・みやぎ)

し、1名拡大(いわき市労連)、「会計年度任用職員のボーナスについて、これまでの期末手当に加え、勤勉手当も支給させた。『とてもうれい』の声が寄せられた」(自治労連郡山市職労)、「青年の生活実感アンケート」にもとづいた団体交渉をすすめ、奨学金返済補助制度や初任給の1万円アップ、年間休日増をかちとった」(生協労連・みやぎ)

などの経験が交流されました。



<いわき地区>6月26日、いわき市役所からいわき駅までの行進の様子。大阪や静岡からの参加者が加わり、元気に行進しました。



<会津若松地区>6月24日、野口英世記念館出発・解散で、4年ぶりに行進。宣伝カーを先頭に、よびかけとうたごえを流しながら行進しました。

1面のつぎ「国民平和大行進」

職場を元気に!多くの仲間を!



東西しらかわ農協労組定期大会



ふくしま未来農協労組伊達支部学習会



ふくしま未来農協労組・労組説明会

福島県農協労連から、労組の強化拡大に奮闘する単組のとりくみが寄せられましたので、紹介します。

5年ぶりに定期大会開催

東西しらかわ農協労組は6月20日、棚倉町「新富家」において定期大会を開催。コロナ感染症や執行役員の相次ぐ退職等の影響により活動が停滞するなか、5年ぶりの開催となりました。小さな問題も継続的に取り組み、より良い職場づくりに努めていくことを方針の柱に掲げ、新執行役員とともに可決、承認され

ました。

「勉強になった」「頑張る理由になった」支部学習会開催

支部は、6月18日、新採用職員への労組説明会も兼ねた支部学習会を開催。労働組合の基礎のほか、賃金制度についても認識を深めました。参加者からは「これまで労働組合について深く考えたことがなかったので勉強になった」「労働組合がこういうものなのか知ることができた。これから頑張る理由になった」「賃金制度を詳しく知ることができた

ので参加してよかった」などの感想が寄せられました。

おわりに三浦雄一朗支部長から改めて労組の必要性を訴え、参加した新採用職員のうち、3名が、その場で加入しました。

辞令交付式で労組加入を強く訴える

ふくしま未来農協労組は7月1日、新採用職員の試用期間が解かれる辞令交付式において、労組説明会を開催。高橋勇氣執行委員長ならびに高橋和徳書記長が、労働組合の組織と活動についてそれぞれ

説明し、加入を強く訴えました。ふくしま未来農協労組では、現在、支部ごとに加入を呼び掛け、呼び掛けの割合は100%加入をめざします。

1500円以上の最低賃金に! 署名、宣伝広げよう!

今年の最低賃金の改定にむけた審議が、中央でも地方でも始まりました。中央の審議会は7月下旬に、「引き上げ金額の目安」を示します。これを受け、福島地方最低賃金審議会は、集中的な審議を行い、8月初めには引き上げ金額を決定します。

岸田首相は「全国平均で1500円」を言い始めましたが、その達成時期は「2030年代半ば」で、10年以上先です。しかも「全国平均」ですから、福島県は1500円に到達しません。

現在とりくんでいる「中小企業を支援し、時間額1500円以上に引き上げる要請署名」と宣伝を広げ、大きな世論をつくりましょう。



「全国最低賃金デー宣伝署名行動」参加者のみなさん(6月20日、福島市AXCビル前)



まちがいは7つ



〈問題〉上の絵と下の絵を比べると7カ所のまちがいが
あります。どこでしょう。印刷のよごれやかすれ、
スクリーントーンの濃淡はまちがいに入りません。

応募のしかた

正解者5名に

図書カード当たります!

応募はハガキ(メールも可)に、
①クイズの答え、②氏名(ふりがな
も)、③住所、④所属労組名、⑤ひ
とことを必ず(必要な方はペンネ
ームも)書き添えてご応募ください。
締め切りは8月15日です。抽選で
5名の方に図書カードをプレゼント
します。

285号(5月号)の クイズの答えと当選者

答えは①吹き流しの模様②真鯉の
背びれ③真鯉の尾びれ④緋鯉のヒゲ
⑤咲いている花の種類⑥女の子の柏
餅⑦男の子のポケットでした。応募
者は10名で全員が正解。次の5名
の方に図書カードを送ります。

- ◇スマイルさん コープあいつ労組
- ◇桜子さん 福厚労鹿島分会
- ◇だちんさん みやぎ生協労組
- ◇ホエイさん 福島県医労連
- ◇しんこさん 大原病院労組

自動車共済

まずはFAXで見積りを
割安な共済掛金、補償は充実!
等級別割引・割増の継承ができる!

全労連共済 お申し込み・お問い合わせは各共済会へ

憲法講演会
前川喜平さんと平和を語ろう

改憲強行と軍備 拡大の同時進行 阻止のために

“急速に進展する戦時体制づくり”
を止める行動を求めて



講師プロフィール
前川喜平 まえかわきへい
元文部科学省事務次官。東京大学法学
部卒業後、文部省(現・文部科学省)入
省。大臣官房長、初等中等教育局長、
文部科学事務次官などを歴任。2017
年1月退官。現代教育行政研究会代表
を務め、その傍ら、自主夜間中学ス
タッフとしても活動。

日時 8月18日(日)
13:00 開場 13:30 開会

場所 けんしん郡山市民
文化センター・中ホール

協力券 1,000円

○あらかじめ用意した県内各界(戦争と平和、農業分野、ジェンダー、教育分野など)から
の意見と質問に答えていただく時間も含めてお願いしています。
○参加希望の方は、各地の「9条の会」のほか、各「協力団体」等から、協力券をお求め下
さい。

主催 福島県九条の会 共催:ふくしま県市民連合
メール Toshio.sugata04@gmail.com TEL 080-1800-5284

「戦争イヤだ」「平和を」の声を
みんなで上げよう!

※参加協力券が必要です。県労連、各地方労連にお問い合わせください。

聞いて聞いて 私の思い みんなの願い

☆今年こそ夏休み使い切りたい。
(二本松市職労 マルモのおきてさん)

☆今年こそ観光名所の紫陽花を見
に行きたいな。
(こだま交通労組 むぎさん)

☆組合員がなかなか増えません。で
も、できることをコツコツやっていき
たいと思います。
(大原病院労組 しんこさん)

☆今回の定額減税は複雑すぎて政
府は現場がどれだけ大変か知って
もらいたい!もっと違う方法に
してほしかったです。
(コープあいつ労組 スマイルさん)

☆断捨離したい。特に服!!
(福厚労鹿島分会 かめさん)

☆さくらんぼの季節になると、つい
値段が高くて頑張っている自分
へのごほうびとして買ってしまっ
のです。みなさんものですかね。
(福厚労鹿島分会 桜子さん)

☆いつも、労働者のために関係各所へ
働きかけくださり、ありがとうございます。
(福島県医労連 ホエイさん)

☆評議員会に参加させていただきま
した。各単組の声を聞いていると、
組合組織率の低下を感じ、今後の
労組のあり方を考えさせられま
した。
(みやぎ生協労組 だちんさん)